

マナカチャージ券が当たるクイズ付き！

ディガー

No. 23



モグくん

名古屋市道路占用調整協議会ニュース

「道路ふれあい月間」

夏休み親子見学会 参加者募集！！

鍋屋上野浄水場緩速ろ過池の整備が進んでいます！

おかげさまで、名古屋の水道は平成 26 年に 100 周年を迎えます。千種区の鍋屋上野浄水場は、大正 3 年の水道創設時に建設された浄水場で、これまでずっと安全でおいしいなごやの水道水を送り続けてきましたが、次の 100 年に向けて、現在、緩速ろ過池を新たに造りかえています。緩速ろ過は消毒剤以外の薬品を使わずに安全でおいしい水をつくることのできる浄水処理方法です。造りかえにあたり、ろ過砂の一部やレンガを再利用しています。

当協議会では、8 月の『道路ふれあい月間』に、鍋屋上野浄水場において夏休み親子見学会を開催します。皆さまの参加をお待ちしております。（詳しくは下記をご確認ください）

工事風景



完成イメージ



名古屋市上下水道100周年

このシンボルマークは、上下水道 100 周年を水の流れをイメージした形で表しています。色の違いは、上下水道を表し、色の重なりが豊かな水文化の歴史を表現しています。

- 見学会開催日時 平成 25 年 8 月 23 日(金) 午前 10 時～11 時 30 分
- 集 合 場 所 上下水道局鍋屋上野浄水場(詳細は参加者宛に別途おしらせします。)
【最寄りの「地下鉄名城線 砂田橋駅」、「基幹バス 谷口バス停」より共に徒歩約 5 分】
- 募 集 人 数 親子 20 組(お子様は小学生を対象とします。)
- 応 募 方 法 はがき、FAX 又は電子メールで当協議会事務局までお申し込みください。
(応募先は最後のページに記載してあります。)
- 記 載 事 項 参加希望者全員のお名前、お子様の学年、郵便番号、住所、電話番号
- 応 募 締 切 平成 25 年 7 月 25 日(木)必着
 - ※ 応募者数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。
 - ※ 見学者の決定については、7 月末日までに応募者全員に郵送させていただきます。
 - ※ 詳細については、参加者宛てに別途郵送にてお知らせします。
 - ※ 住所、氏名、電話番号等の個人情報とは今回の見学会の事務手続きにのみ使用し、その他の目的では使用しません。

ライフライン topics

地下鉄駅のエレベーター整備の取り組み ～人にやさしい駅をめざして～ 名古屋市交通局

交通局では、地下鉄全駅において、エレベーターによりホームから地上まで移動できるよう整備を進めてきました。平成 25 年 5 月 30 日に国際センター駅のエレベーターを供用開始し、87 駅全ての駅でご利用いただけるようになりました。引き続き、より便利で安全にご利用いただける、人にやさしい駅をめざして、バリアフリー施設の整備に努めていきます。



▲地上部

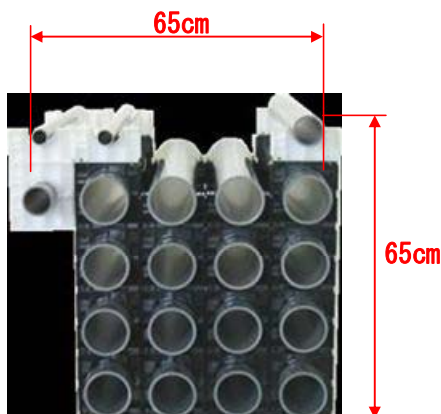


▲地下通路部

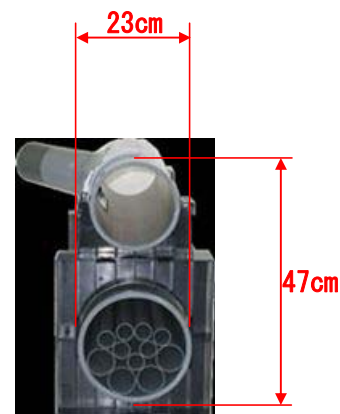
道路の無電柱化への取り組み

西日本電信電話株式会社

電線類の地中化(無電柱化)は政府により『電線類地中化計画』が策定され、これに基づきNTT西日本では、昭和 61 年度から幹線道路を中心に歩道内に地下設備を整備してきました。しかし、最近では歩道のない狭い道路での地中化も求められるようになったことから、コンパクト化に努めており道路の掘り返し範囲の縮小も図っています。今後も道路のバリアフリー化、美しい景観の創造を実現するため、無電柱化へ取り組んでいきます。



▲平成7年からの地下設備



▲平成16年からの地下設備

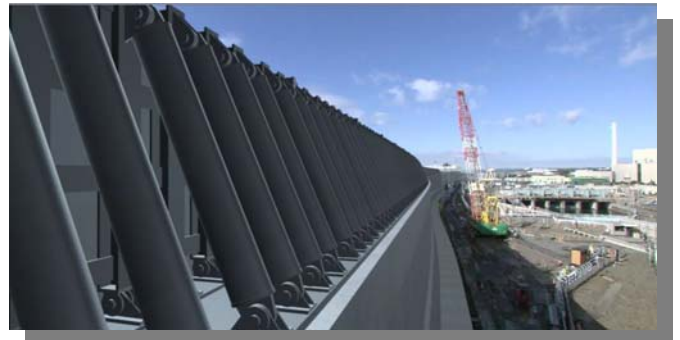
浜岡原子力発電所の取り組み ～さらなる上の安全性を目指して part1～

中部電力株式会社

浜岡原子力発電所では、津波が襲来しても①『敷地内への浸水を防ぐ』、②『敷地内が浸水しても建屋内への浸水を防ぐ』、③『東京電力福島第一原子力発電所と同様に原子炉を冷やすための重要な機器が使えなくなった場合でも、電源・水源など複数の代替手段を講ずることで「冷やす機能を確保する」』との考え方のもと対策を進めています。

今回は①『敷地内への浸入を防ぐ』ための対策の一つ「防波壁」をご紹介します。

中部電力では、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会」において、所在地である静岡県御前崎市の海岸での津波の高さが最大19mになると報告されたことをうけ、津波シミュレーションを行った結果、海抜22mの防波壁を設置することとしました。



▲発電所前面に総延長約 1.6km の防波壁

▲海抜 22m の防波壁平成 26 年度末完成予定

名古屋高速道路の取り組み（道路維持） ～いつも近くに 名古屋高速～

名古屋高速道路公社



日頃から、名古屋高速道路をご利用いただきましてありがとうございます。

名古屋高速道路公社では、安全・安心・快適な道路サービスの提供を目指して、点検・清掃・補修をおこなっております。ここでは、道路清掃と橋梁点検車による作業を紹介させていただきます。



～ 道路清掃 ～

道路の清掃は、集じん車・散水車・清掃車・標識車の4台編成で、ラッシュ時を避けた交通量の少ない時間帯でおこなっており、石などの飛散を防止し、安全・快適な道路環境を維持しております。
機械で吸い取れない大きめのゴミは、作業員による手作業で取り除いております。



～ 橋梁点検車 ～

直接確認出来ない道路の外側に出ている標識・照明の柱、基礎の点検・補修及び鳥の巣などの撤去作業にも利用しており、高速道路下の道路を交通規制することなく、維持作業で活躍しております。



皆様からいただいたご質問のうち、主なものをQ&A形式によって紹介させていただくコーナーです。

- Q1 親子だけでなく、一般向けの見学会もあるといいなと思いました。
- A1 当協議会では一般者向けの見学会は開催していませんが、名古屋市上下水道局(協議会構成員)では、一般募集による見学会を年1回程度、開催しています。詳しくは「広報なごや」または「上下水道局ホームページ(<http://www.water.city.nagoya.jp/>)」をご覧ください。
- Q2 この先、原発に頼らない日本になる為には、「再生可能エネルギー」の建設はどのくらい必要ですか？
- A2 物量的には、再生可能エネルギーを2010年と比較して太陽光発電は19倍、風力発電は21倍の発電量が必要となります。詳しくは、「エネルギー・環境に関する選択肢の報告書(内閣官房国家戦略室)及び同室ホームページ(<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/npu/>)」をご参照ください。
- Q3 住宅街に住んでいますが 歩道にガードパイプの有る所と無い所がありますが、どのような基準で設置が決まるのですか？
- A3 防護柵は、道路のカーブ区間や交差点など事故が多発する恐れのある区間、歩行者が車道を見だりに横断する恐れのある区間などに設置しています。

祝 60 周年!!

当協議会は『昭和28年2月』に発足し今年で60年を迎えました。
今後も名古屋地域全体を毎月1回、工事実施調整を行い道路の掘り返しの抑制に努めます。

モグくんのクイズコーナー 【今号をよく読んで答えてネ!】

問題 名古屋市道路占用調整協議会はいつ(何年)発足したのでしょうか？

- ① 昭和61年
- ② 昭和28年
- ③ 大正3年



答えを、今号の感想や質問と一緒に下記の事務局まで(はがき・FAX・Eメールであなたの住所、氏名、電話番号を記載して)お送り下さい。(平成25年9月30日必着)

正解者の中から、抽選で5名の方にマナカチャージ券1000円分をプレゼントします。(当選者の発表は発送に替えさせていただきます。)

※応募はお一人様一通に限らせていただきます。

※取得した個人情報(問合せの回答、内容の確認及び発送事務のみ使用)しその他の目的では使用しません。

「ディガー(digger)」って、何…？

dig は英語で地面を「掘り起こす」意味です。

そして、digger は「掘る人(機械)」を意味しています。

編集後記

第22号のクイズの正解は③でした。

75名のご応募をいただき、抽選で5名の方にマナカチャージ券をお送りしました。

今回も貴重なご意見やご質問等が寄せられました。今後の紙面に反映していきたいと思っております。

クイズの回答とあわせて皆様からのたくさんのご意見やご質問をお待ちしております。

次号は平成25年11月1日発行予定です。お楽しみに!!

発行日 平成25年7月1日

編集・発行 名古屋市道路占用調整協議会(事務局 名古屋市緑政土木局路政部道路管理課)

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL (052) 972-2851 FAX (052) 972-4167

ホームページアドレス <http://www.nagoya-dourokouji.jp> E-mail a2841@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

名古屋市道路占用調整協議会は、道路工事の計画、工事の手順、方法などを調整する機関です。

名古屋市、国土交通省、愛知県警察本部、名古屋高速道路公社、名古屋市上下水道局、名古屋市交通局、西日本電信電話株式会社、中部電力株式会社、東邦ガス株式会社などで構成されています。